

井の国歴史懇話会報

VOL18

発行：井の国歴史懇話会事務局 発行日 平成31年1月10日



謹賀新春

井の国懇話会 会長 武藤全裕

本年もよろしくお願いたします



本年は四月一日、「平成」に代わる年号が発表になり、五月に施行、皇太子が新天皇に即位されます。譲位により天皇が交替されることは最近にはなく、話題をよんでおります。明るい年になることを祈念しております。

ふり返ってみますと、御退位される平成天皇は私と同じく昭和八年生まれであります。

平成天皇は、昭和五十八年(1983)八月五日に龍潭寺にお参りくださいました。当時、皇太子時代で、美智子殿下と共に二人の御子息(秋篠宮・紀宮)をお連れになりお参りくださいました。ご一行は、朝より三ヶ日町のみかん山に、細江町で尉ヶ峯に登られ、引佐町で井伊谷宮と龍潭寺に参詣されたのです。

猛暑の中、玄関でお迎えた私の目にまず映ったのは殿下の額にある大粒の汗でした。その汗もぬぐいもされず本堂に上られました。そこで龍潭寺と井伊家の関係を御案内いたしました。

その時、「はい、質問」との声。高校二年生の秋篠宮でした。「井伊家は彦根でしょうか？何故ここで井伊家の説明があるのでしょうか？」天真爛漫な問でした。お庭の説明が終わり、書院で御休息、お茶を差し上げた後、皇太子殿下が「実はこの人(秋篠宮殿下)はこの春(昭和58年)彦根城の見学の折、井伊家の話を聞きそこで・・・。」私も質問の意味が解り合点。そうしたほほえましい光景が懐かしく鮮やかに浮かんで参りました。早いもので、光陰矢の如しです。

さて、「おんな城主 直虎」が始まり早2年がたちましたが、今年の大河ドラマは「いだてん」です。禅宗の寺院では、庫裡(台所)の入口に仏法の守護神として祀られています。宝剣を持ち甲冑を着た凛々し

いお姿の仏さまです。龍潭寺の玄関に立派な韋駄天が祀られています。一度お参りください。



現地研修 「龍潭寺閑栖和尚と巡る旅」

彦根市、井伊家の寺と直政の姉高瀬姫と
その夫 川手良則を訪ねて

富田 伸浩

6月12日、バス1台27席で彦根に向かいました。

車中で高瀬姫・川手良則の説明。馴染みのない人物ですので参加者は資料とにらめっこです。

研修地は、

- ①彦根龍潭寺。家臣新野家、中野家と川手分家の墓参り。
- ②井伊家の菩提寺の清涼寺。井伊家歴代藩主の墓参りと位牌堂拝観。

近江牛のすき焼き昼食をはさんで、午後は
③遺言で直政を茶毘に付した場所に建てられた長松院。直政の墓と川手家の位牌を拝観。

④長純寺(住職無住寺院)高瀬姫の墓参。

その他、遠州から直政と共に彦根に向かった井伊家の家臣鈴木家、中野家、川手家の居住跡地を巡りました。

訪問した三つの寺では、龍潭寺の住職と全裕和尚の同行もあり、各住職から歓待を受け、特に清凉寺では、非公開の位牌堂も拝観することができ、参加者は歓喜の時間を過ごすことができました。



また現地では、昨年5月彦根での全裕和尚の「直虎講演」より親交のある4人(彦根城博物館友の会2名、彦根観光協会、他)も合流して一日案内・解説を丁寧にしていただきました。

国宝彦根城を巡らない彦根研修でしたが、参加者に充実し満足していただけた一日であったと企画・案内者の私は振り返っています。



30年度の予定 (敬称略)

3月16日(土) 13:30~

・講演「中井家文書から見た井伊家」
国土館大学専任講師 夏目琢史

4月16日(火)13:00~

・総会
・講演(仮題)
「龍潭寺と井伊家について思うこと」
講師 井伊家17代当主 井伊裕子

* 総会の講演はご希望も多いかと思われます。諸般の事情で会員以外の参加については3月16日の講演会時に詳細をお知らせします。

* 31年度の講演・研修の候補

・賀茂真淵と遠江国学 鈴木理市講師
・山城(井伊城) 加藤正文講師
・直政の頃の甲冑 河村隆夫講師
・今川公と静岡 臨濟寺を中心として

information

会員の皆様のご希望を元にスケジュールを組みたいと思っています。3月の講座時にお知らせください。また9月の鈴木康之講師のCDなどお借りの方も同じく3月の講座時に返却お願いします。

「先祖は直虎」

井伊裕子さん WITH NEWSより抜粋

「私は、二人姉妹の長女です。若いころには、まわりからよく『跡継ぎは?』『次の当主はどうなるの?』などときかれました。そんな多感な時期に、私は『直虎』の存在を知りました」

「初めて直虎を知ったときは、父やいいなずけ、一族の男性が続々と亡くなってしまったために家督を継ぐことになった直虎と、男兄弟のいない長女である自分自身の姿が重なって、ギュッと胸がしめ付けられるような思いがしました。今の時代に生まれた私ですらこうなのに、あの時代はもっと大変だったろうと想像するとおさら……」